

2023年9月8日
日本政策金融公庫名古屋支店

円頓寺商店街の新たな発信源！
～自身の惣菜店出店（創業）と合わせて円頓寺商店街の活性化に貢献～

日本政策金融公庫（以下、公庫と言う。）名古屋支店国民生活事業は、今回創業を行う恒川知美氏に対して、今までの経験や今後の成長性等から成業の見通しを適正に評価し、融資支援を実施しました。

【創業の経緯、創業の思い】

恒川氏は、兼ねてからの夢だった保育士の仕事を行う中で「子ども達の食への楽しみが薄い」と感じたことで、母と一緒に菓子や料理を作ることが好きだった自身の幼少期を思い出し、「現代の食事」を考えるようになり飲食店に興味を持ちました。

その後、保育士を辞めて独学で調理師免許を取得し、飲食店で現場経験を積む中で円頓寺商店街と出会いました。そこで働くうちに商店街の魅力に気づき、コロナ禍で閑散としてしまった商店街のためにできることを考えて、毎週土曜開催のイベント「サタデーマーケット」を立上げ、運営を行いました。

「サタデーマーケット」では、円頓寺商店街振興組合を巻き込んで協力事業者を探しながら毎週地産地消の有機野菜を仕入れ、季節イベントや学校行事等に合わせながら惣菜や焼菓子等を製造販売しました。

そこで商店街のお客さまや商店街事業者から悩み相談を受けることが多く、そうした悩みを解決に繋げ、地域に貢献したいと思い、自分でお店を持ち、本格的に事業として営業する決意をしました。

【店舗コンセプト等】

『地産地消の有機野菜を使った手作りお菓子、お惣菜のお店』

商店街のお客さまの「誰が作ったか分からないものを買うのに抵抗がある」、「歳だから少量の惣菜も用意してくれると嬉しい」等の声に対し、安心して食を楽しんでもらえる手助けができるお店にしたいとの思いから、日替わりの手作り惣菜をバイキング形式での量り売りで提供します。

また、商店街事業者の「インターネットや SNS の使い方が分からない」、「自分のお店の魅力を上手く表現した情報発信ができない」等のお悩みのサポートも行っています。

今後は、商店街の横の繋がりを大切にしつつ、現代に沿ったデジタルで繋がる商店街の発信源として、「円頓寺商店街」ブランドの名産商品開発も行うことで、更に商店街の魅力を伝えていきたいと思っています。



<融資先の概要>

店名	那古野商店(2023年8月4日オープン)	代表者名	恒川 知美(ツネカワ トモミ)
住所	名古屋市西区那古野1丁目20-35		

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 名古屋支店 Tel : 052-561-6302 (担当 : 米田、伊藤)